平成２５年度　第２回学校評議員会議　＜議事録＞　　平成２５年１２月５日（木）

＜出　席＞
（学　校）西村校長、目谷副校長、三條教頭、森教頭、阿部事務長
（評議員）矢口吉昭、播磨光寿、黒元浩志、岡田理恵　＜敬称略＞

（１）開会式　校長挨拶
（２）定時制給食指導見学
（３）全日制部活動見学
（４）学校概要説明
　(ｱ) 全日制（三條教頭）
　(ｲ) 定時制（森教頭）
（５）定時制授業見学
（６）学校評価（中間自己評価）説明
　(ｱ) 全日制（目谷副校長）
　(ｲ) 定時制（森教頭）
（７）情報交換・意見交換

【全日制】
・黒元評議員：今年度の進路決定状況はどのような状況か。
（ 回　答 ）：１２月５日現在の資料をもとに状況を説明。国公立大学、私立大学の推薦合格者等について具体的数値をあげて説明を行った。
・黒元評議員：教職員のインターネット使用をはじめ、服務規律について、日常的にどのような指導を行っているか。
（ 回　答 ）：勤務時間中は、教育公務員としての職務上の義務を遵守しながら適切に行っている。また、勤務時間外についても、管理職から指導を行っている。教員は生徒の模範にならなくてはならない。社会人、大人としての自覚をさらに育てていきたい。
・播磨評議員：大学・短大では、各項目毎に詳細な評価を行い、その評価を評価委員が評価している。どのように学校評価を活用しているか。
（ 回　答 ）：今年度から各分掌１項目以上の具体的な数値目標を設けている。来年度も、目標を数値化しわかりやすい学校評価を行う予定である。評価項目の見直しも常に必要と考えている。なお、年度計画と学校評価をリンクさせているので、全日制と定時制では評価項目が異なる。学校関係者評価、第三者評価についても今後充実させて行きたいと考えている。
・岡田評議員：ＳＳＨ（スーパーサイエンスハイスクール）事業はどうなっているか。
（ 回　答 ）：今年度から５カ年の予定でスタートした事業である。校内外においてさまざまな活動が活発に行われている。外に向けての発信に努めて参りたい。
・黒元評議員：ホームページは有効な高校ＰＲの手段であるが、その管理はどうなっているか。
（ 回　答 ）：年度当初に保護者宛文書で生徒の顔写真等の掲載や留意事項についての了解を得ている。ＨＰの内容は、必ず起案を経てから更新するようにしている。今年度は、さらに行事の申込用紙をＨＰで取得できるようにするなど活用方法も工夫している。
・矢口評議員：道路交通法の改訂で、12 月 1 日から自転車は車道左側通行となった。生徒の自転車通学状況はどうか。
（ 回　答 ）：12 月現在は自転車通学生徒がいないが、11 月までは自転車の事故はなかった。今後も自転車通学の安全対策の取り組みは継続して行く。

【定時制】
・黒元評議員：学校評価をどのように活用しているか。
（ 回　答 ）：各分掌の目標から評価項目を選んでいる。教員からの評価も学校運営に活かして行きたいと考えている。
・岡田評議員：定時制の授業の状況は最近どのようになっているか。
（ 回　答 ）：本日の授業参観の状況どおりで、落ち着いた状況で授業に取り組んでいる。

（８）閉会式　校長挨拶